

科目名	国語総合	履修学年	第1学年			
		履修形態	必修			
		履修単位	4単位			
使用教科書 (出版社)	『高等学校 改訂版 国語総合』 (第一学習社)					
使用教材 (出版社)	『書いて覚える漢字練習ノート』 (京都書房)					
学習の目標						
国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。また、思考力や想像力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。						
教科担当者から						
主体的に（自分から）学習に取り組むことが大切です。何事に対しても自分の意見、考えを持って積極的に表現する姿勢を持ちましょう。ノートを写す際にも、必要だと思ったことは適宜付け加える意識を置くように。また、漢字や語句などの知識は何度も反復練習をすることが必要となってきます。読む楽しさを覚えながら授業に臨みましょう。						
評価の観点・方法・割合						
観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解	
規 準	文章を読解する際、場面や心情、主題を読み取ろうとする。さまざまな国語活動において主体的に活動しようとする。	目的や場面に応じて効果的に発表したり的確に聞き取ったりする。相手にわかりやすく話す工夫をする。	文章に応じた用語や、言葉遣いを工夫する。書くために必要な情報を収集、整理する。	文章の内容を、文脈に沿って的確に読み取る。文章構成を確かめたり表現の特色を捉えることができる。文章に描かれた人物、情景、心情などを読み味わう。	国語の成り立ちや特質、言語の役割などを理解し、語句や語彙について適切に使用できる。	
方法	※ ◎は観点の中でより重視するところです。					
学習状況の観察	◎	○	○	○	○	
提出物	○		◎		○	
小テスト	○		○		◎	
発表		◎		○		
定期考査			○	◎	◎	
割合	20%	20%	20%	20%	20%	
評価の基準 ※ 満点を100点としたとき						
5	4	3	2	1		
100点～85点程度	84点～70点程度	69点～50点程度	49点～30点程度	30点未満		

学習内容									
学期	月	単元名／学習内容	学習のねらい	関	話	書	読	知	時間
前期	4～6	論理を読む①（現） 文脈に沿って筆者の言いたいことを理解する。 「驚くという才能」を追いかけて 「世界は常に更新されている」 （言）意見文を書く	各段落の内容、筆者の主張を的確に読み取り、自身の考えを深める。 ・段落ごとに筆者の主張を理解する。 ・自分の考えを深める。	○	○		○	○	12
	4～6	古文の基礎を学ぶ①（古） 古文読解に関わる基礎知識を身につける。 「児のそら寝」「絵仏師良秀」	古文特有の表現を読解する知識を使い、登場人物の行動や心理を読み取る。 ・人物の行動、心理を読み取る。 ・読解に関する知識習得に取り組む。 ・歴史的仮名遣い、基本古語の意味を理解する。	○	○		○	○	10
	6～8	心情を理解する①（現） 心情描写から登場人物の心情を読み取る。 小説「羅生門」 （言）グループワーク 前期中間考査	登場人物の行動や心理を段落にそって的確に読み取り、人間の在り方生き方について考えを深める。 ・登場人物の行動、心理を段落にそって読み取る。 ・人間の在り方生き方について考える。	○	○		○	○	12
	6	語彙を増やす 基礎学力コンクール	基本的な漢字を習得する。 ・知識を習得する。 ・漢字を身につける。	○	○		○	○	4
	7～9	漢文の基礎を学ぶ①（古） 漢文読解に関わる基礎知識を身につける。 「漢文入門」「故事成語」 前期期末考査	漢文特有の表現を読解する知識を使い、内容を読み取る。 ・主題を読み取る。 ・読解に関する知識習得に取り組むとともに、日本文の影響について考える。 ・返り点、書き下し文等の基礎知識を理解する。	○	○		○	○	14
	8～9	心情を理解する②（現） 情景描写、心情描写から登場人物の心情を読み取る。 小説「鏡」 （言）グループワーク	登場人物の行動、心理を読み取り、主題について考えを深める。 ・登場人物の行動、心理を段落にそって読み取る ・主題について考える。 ・漢字・語句を身につける。	○	○		○	○	10
後期	10, 11	古文の基礎を学ぶ②（古） 古文読解に関わる基礎知識を身につける。 「伊勢物語」	古文特有の表現を読解する知識を使い、登場人物や心理を読み取る。 ・人物の行動、心理を読み取る。 ・読解に関する知識習得に取り組む。 ・歴史的仮名遣い、基本古語の意味を理解する。	○	○		○	○	15
	10, 11	論理を読む②（現） 文章の構成把握・筆者の主張の読み取り 「水の東西」 後期中間考査	筆者の主張を要旨にしたがって的確に読み取り、日本と西洋の文化の違いについて考えを深める。 ・論理展開を理解し筆者の主張を読み取る。 ・文化の違いについて考えを深める。	○	○		○	○	12
	12	語彙を増やす 基礎学力コンクール	基本的な漢字を習得する。 ・知識を習得する。 ・漢字を身につける。	○	○		○	○	3
	12, 1	漢文の基礎を学ぶ②（古） 漢文読解に関わる基礎知識を身につける。 「古代の史話」	漢文特有の表現を読解する知識を使い、内容を読み取る。 ・主題を読み取る。 ・長文読解に関する知識を習得する。 ・漢文の基礎知識を理解する。	○	○		○	○	12
	12	感じたことや考えたことを表現する（現） 読書感想文の作成	作品を読んで感じたことや考えたことを、表現方法を工夫して文章にする力を身につける。 ・自分の考えを表現する。 ・作品を自ら選び、意欲的に活動に取り組む。	○	○		○	○	6
	1, 2	心情を理解する③（現） 情景描写、心情描写から登場人物の心情を読み取る。 小説「空き缶」 （言）グループワーク 学年末考査	登場人物の状況、行動や心理を的確に読み取り主題を読み取る。 ・登場人物の行動、心理を段落にそって読み取る。 ・漢字・語句を身につける。	○	○		○	○	12
	2, 3	語彙を増やす（古）	百人一首を学習し、古人の表現方法を知る。 ・古人の表現方法や語彙を知る。 ・意欲的に取り組み、語彙を増やす。	○	○		○	○	8
		書く能力 「書くことに慣れる」	与えられたテーマに対して、正しい日本語で考えを表現する。 ・自分の考えを的確に、意欲的に表現する。	○	○		○	○	5
年間		聞き取る力 「聴写」	文章を的確に聞き取ってメモし、正確に書き写す。 ・正確に聞き取り、的確に写す。 ・丁寧に写す。	○	○		○	○	5
									140